中 学校だより

第４３８号
横浜市立みたけ台中学校
令和５年５月２６日
YY-NET 公式サイト http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/mitakedai/

学校教育目標：めざします！生き生きと楽しく笑顔あふれる学舎（まなびや）を！！

行事を通しての大きな成長 ～ 修学旅行・自然教室・ＰＡＡ・体育祭… ～　校長　羽田 敏隆

３年生は５月９日(火)～11 日(木)に奈良・京都への修学旅行へ。小学校６年生では修学旅行に行けなかった学年ですから、思いもひとしおだったことでしょう。初夏の奈良・京都は新緑が美しく、素敵な思い出になったことと思います。また、２年生は５月 12 日(金) ～14 日(日)に長野・蓼科高原への自然教室へ。当初の予報では天候が心配されましたが、無事に全てのプログラムを行うことができました。

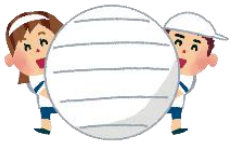
それぞれの取組の詳細は学年・学級からの報告に任せますが、通常の学校や家庭での生活とは違った「非日常」での経験や学びはとても貴重で大きなものだったと感じます。古都の街並みや文化遺産に触れて歴史や日本の文化への興味がさらに高まった生徒、農業体験・牧場体験を通して自然の尊さや食への意識を高めた生徒がたくさんいました。また、タクシーの運転手さんや農家の方々からあたたかさ、人情味を感じ、人とのふれあいの大切さを学びました。大広間でのカードゲームや、オリエンテーリング・キャンドルファイヤーでのスタンツなどを通してお互いを理解しあい、いつもと違った友達の一面を発見し、友情を深めていました。

行事を通して、普段よりあいさつができるようになったり、自ら気づいて行動できるようになったり、責任感が芽生えてきたり…。校長として生徒を引率する中で、生徒たちの楽しそうな姿、笑顔を目にすることができ、そして確かな成長を感じられた、貴重な「それぞれの２泊３日」でした。

１年生は６月２０日(火)に足柄でＰＡＡ(プロジェクト足柄アドベンチャーの略)があります。行事を通して貴重な体験と成長ができるといいなと期待しています。

５月３１日(水)は体育祭！

夏を思わせる強い日差しの中体育の時間や昼休みのグランドでは大縄の練習に励む生徒たちの姿があります。回し手の２人の元気な掛け声に合わせて「いーち、にー、さーん・・・」と大きな声で数えていきます。練習する時間はあとわずかですが、心を一つに、クラス団結していきましょう！頑張れ！！



※熱中症を

５月１８日の「引き取り訓練」のご協力、ありがとうございました。最近、各地で大きな地震があります。豪雨や台風なども含めた「災害に向けての備え」「命を守ることへの意識」をしっかりともっておくことがとても大切です。学校としても、正しい情報を得て状況を判断し行動することを日頃から心がけます。ご家庭におかれましては、5/17 配布の「令和５年度風水害・地震等への対応について」で基本対応の確認をお願いします。

＜修学旅行＞

５月９日（日）から2泊3日で行われた京都、奈良での修学旅行は、ほぼ計画通りに進めることができました。現地での３日間は快晴に恵まれ、少し暑いくらいの陽気でした。

１日目

朝の集合時間には全員がきちんと集まり、新幹線で途中、富士山を横目に一路京都へ。近鉄に乗り換えて奈良へ到着してすぐにホテルアジール奈良で昼食。早朝の出発だったのでみんなお腹ペコペコでした。しっかりとおかわりして午後の自由散策に備えました。東大寺の池の前で鹿と一緒に記念撮影を済ませたら班別行動を楽しみました。東大寺の大仏様を参拝し、奈良公園を散策、春日大社へ足を運ぶ班もありました。宿舎「祇をん　新門荘」へは全ての班が自力で帰着することができて事前学習の成果を発揮することができました。入浴と食事を済ませ、夜の祇園を散策しました。また、大広間では本当に楽しそうにカードゲームで盛り上がっていました。

2日目

まだ眠そうな目を擦りながらも、皆ばっちり朝食を頂きました。出発前にカメラと 4,000 円クーポンを受け取り、いざタクシーに乗車し出発。交通状況や食堂の混み具合によって、プロのドライバーさんが臨機応変に対応してくださり、どの班も充実した班別行動を楽しむことができました。夕食後には、森陶器館さんによる湯呑の絵付け体験を行いました。職員も参加しましたが、筆の扱いがとても難しかったですね。皆さんの真剣な表情で取り組む様子が印象的でした。

3日目

いよいよ、旅も最終日。朝食と美化活動を終え新門荘さんに感謝を伝え、バスで三十三間堂へ。千体千手観音像の整列美の迫力には圧倒されました。続いてトロッコ亀岡駅からトロッコ列車に揺られ、いざ名勝嵐山へ。
トロッコ列車では、保津川の渓流や山々の美しい自然の景観を楽しむことができ、見る人に癒しをもたらしてくれました。竹林の道を歩きレストラン嵐山での昼食後には、渡月橋を背景にクラス写真を撮りました。早朝の地震の影響が心配されましたが帰りの新幹線は予定通り、17：20新横浜駅に到着。到着後の雨模様だけが想定外でしたが、生徒のみなさんは自宅に到着するまで安全に修学旅行を終えることができました。

今回の修学旅行のスローガンは『楽学両道　～仲間との思い出の１ページを～』生徒の皆さんで決めたスローガンにあるように、旅行を通じて「学んだこと」も大切な経験として今後の活動に生かしていきたいものです。そして、「楽しかったこと」も「学んだこと」も生徒のみなさん一人ひとりの心の中に思い出の１ページとしてしっかりと刻まれていることを願っています。3学年の職員一同、これからも子どもたちと共に学び、歩んでいきたいと思います。今後もよろしくお願いします。

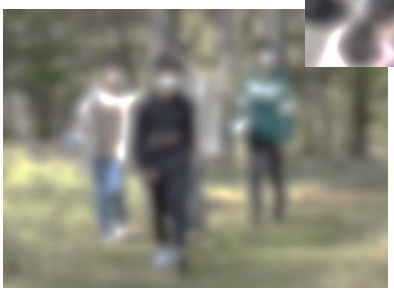
＜自然教室＞

5月12日（金）～14日（日）に行われた自然教室では天候を気にしながらの3日間となりましたが、活動に変更が生じることなく無事に終えることができました。

【 1日目 】 オリエンテーリング・星空観察会

いつもよりも早い集合となりましたが、誰も遅れることなく元気にバスで出発しました。バスレクではイントロクイズや「ウミガメのスープ」を楽しみながらあっという間に八ヶ岳千駄刈自然公園に到着。

おいしくお弁当をいただいた後は「どうすれば高得点が狙えるだろう…。」と班で相談しながら、地図とコンパスをたよりに90分間のオリエンテーリングを行いました。山の中での班行動ではみんなで現在地を確かめたり、時には班員に声をかけたりしながら一緒に歩く姿がみられました。



どの班も時間を過ぎることなくゴール。終わってみれば、どの班もみんなで歩ききれた満足感に満たされていました。

宿に到着するなり入浴に夕食とばたばたした後は、再びバスに乗って八ヶ岳自然文化園へ。プラネタリウムで春の星についてじっくり説明を聞いたあとに野外へ。あいにくの曇り空でしたが、みんなで寝転がって空を見上げ雲の隙間に星を見つけた喜びはひとしおでした。

【 2日目 】 農村体験・キャンドルファイヤー

2日目は朝の集いのラジオ体操からスタート。

楽しみすぎたのか、起床時間には多くの生徒が布団を片づけて、農村体験の準備を完了。おいしく朝ご飯をいただいたあと出発しました。

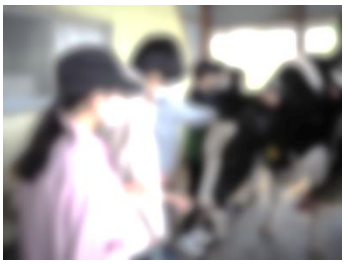
農村体験では班ごとに茅野市の農家の方々におせわになりました。バスから降りる時には少し不安げな表情を浮かべていたものの、活動中に伺うとすっかり農家の方々と親しみ、笑顔で活動する姿が印象的でした。各班それぞれに特別な思い出ができたようです。

夜はお待ちかねのキャンドルファイヤー。火の神に「友情」「挑戦」「団結」の火をいただき、スタンツへ突入。各クラスの個性豊かなスタンツ発表に大盛り上がりとなりました。同じ火を見つめながら学年が一つになった最後の夜でした。

【 3日目 】 牧場体験

退村式にて宿の方に感謝を伝えた後は、最後の体験学習、鷹山ファミリー牧場へ。

雨が降る中での体験となりましたが、どの体験も全クラス行うことができました。魚のつかみ取り、乳しぼり、トラクター乗車、昼食に至るまで、私たちの命をつなぐ「食」について考える貴重な体験となりました。



【 3日間を通して 】

2年生がスタートして初めの大きな行事となった、自然教室。

1年生での事前学習から当日までたくさんの準備を重ねてきました。学年で団結して行動する難しさと楽しさを感じながら、3日間で成長することができました。考えたことや感じたこと、学んだことを大切にさらなる成長を期待しています。